



報道関係各位

2016年1月12日

株式会社メトロ アド エージェンシー
代表取締役社長 肥後 謙一

メトロアド マーケティング・レポート Vol.10

「外国人旅行者がお薦めする東京の観光スポット」

東京を自由行動で観光した外国人旅行者の地下鉄利用率は90%。外国人旅行者が地下鉄を活用し、東京を自由に巡る様子が見えてくる。リピーターが7割を占め、繰り返し東京を訪れる外国人旅行者が多い。お薦め場所の第1位は秋葉原。日本の高度な技術を商品を通して垣間見られることと、アニメ、オタクなどの独自の日本文化に触れられることがその理由。

株式会社メトロアドエージェンシー（本社：東京都港区、代表取締役社長：肥後 謙一）では、首都・東京で毎日の生活を送る東京メトロの利用者について、そのさまざまなライフスタイルや意識を探る各種の調査を実施しています。

今回は、東京を観光で訪れる海外からの旅行者が増加していることから視点を海外に向け、「東京を自由行動で観光したことのある海外居住の外国人旅行者がお薦めする東京の観光スポットと、そこでの体験内容」について、調査しました。

メトロアドエージェンシーでは、今後も東京メトロ利用者のさまざまなライフスタイルをとらえるための調査を実施してまいります。

■観光目的で東京を訪れ、東京を「自由行動で観光した外国人旅行者」は、30代以下の若い世代が7割を占め、リピーターも7割と多い。繰り返し東京を訪問し観光する外国人旅行者が多いことを物語っている。訪都目的は「都市の景観・繁華街の街歩き」「ショッピング」「日本食を食べること」が三大目的。

■東京を「自由行動で観光した外国人旅行者」の地下鉄利用率は90%に上り、極めて高い利用率である。外国人旅行者が、地下鉄を活用しながら東京の観光スポットを自由に巡っている様子が見えてくる。

■東京の観光スポットでお薦めしたい場所のTop 3は、1位「秋葉原」、2位「浅草」、3位「東京ディズニーランド」。

- ▶ 「秋葉原」が1位の理由は、「電気街での散策・買物」と「独自文化に接する」こと。多くの商品が街なかにあふれ、日本の高度な技術を商品を通して垣間見られることと、「アニメ」「メイド」「コスプレ」「オタク」などの独自の日本文化に触れられることがお薦めの理由。
- ▶ 2位の「浅草」は、浅草寺があること。東京で日本古来の伝統文化に触れられる場所が浅草寺であり、浅草寺の伝統・歴史・文化に触れたことがインパクトある体験として印象に残り、他の外国人旅行者にお薦めしたいことに繋がる。

- ▶ 3位の「東京ディズニーランド」は、家族全員、大人から子供まで誰もがアトラクションやパレードを楽しめることがお薦めの理由で、万国共通といえそう。
- ▶ その他、4位の「銀座」や5位の「新宿」は、ともに賑やかで活気があることで共通するが、「銀座」はそれに加えて、上品、華やか、贅沢さなどプレミアム感のある街であることが、お薦めの理由となっている。

このように、東京を「自由行動で観光した外国人旅行者」は、訪れた東京の街それぞれに対して固有の魅力を感じ、その魅力がそれぞれの街の印象として強く残っているといえる。訪都外国人旅行者の東京へのリピート意欲が極めて高いということは、東京という都市が何度も訪れたいくなるほど、奥深い魅力があると実感したからではないだろうか。

※東京ディズニーランドの表記について：
東京ディズニーリゾート、東京ディズニーシーという回答がなく、回答者全員が「東京ディズニーランド」と回答したため、本レポートでは回答者の表記を優先した。

【調査概要】

調査方法	海外インターネットリサーチ（各国言語で配信）
調査対象	直近1年以内に「東京」を観光で訪れた対象4カ国・地域（中国、韓国、台湾、アメリカ）在住の外国人で、訪都の際に個人旅行もしくは団体旅行で都内で自由行動をとった人
回収サンプル	4カ国合計249サンプル
調査期間	2015年2月28日（土）～3月11日（水）

【会社概要】

社名	株式会社メトロアドエージェンシー	URL	http://www.metro-ad.co.jp/
代表取締役社長	肥後 謙一		
所在地	東京都港区西新橋一丁目6番21号	NBF虎ノ門ビル	4階
設立	平成19年（2007年）2月5日		
資本金	5,000万円		
株主	東京地下鉄株式会社（100%）		

【本リリースに関するお問い合わせ先】

株式会社メトロアドエージェンシー
企画制作本部 マーケティング局 マーケティング部 TEL03(5501)7846
お問い合わせフォーム：<http://www.metro-ad.co.jp/inquiry/>

Metro Ad Marketing Report Vol.10

外国人旅行者がお薦めする東京の観光スポット
2015年12月

株式会社 メトロ アド エージェンシー

外国人旅行者がお薦めする東京の観光スポット

東京を観光する海外からの旅行者が増加しています。人気のエリアから町中の小さなスポットまで、観光を楽しむ外国人旅行者が多くなりました。東京を自由行動で観光した外国人旅行者が、これから東京を訪問する他の外国人旅行者にお薦めしたい場所は何処なのでしょう？ その場所とそこでお薦めしたい体験内容を調査しました。

調査は、調査は、「東京」に観光で訪れた中国、韓国、台湾、アメリカ在住の外国人で、訪都の際に都内で自由行動をとった人（個人旅行、団体旅行に限らず）を対象としました。

調査実施概要

調査方法	海外インターネットリサーチ（各国言語にて配信）
調査対象	最近1年以内に「東京」に観光で訪れた中国、韓国、台湾、アメリカ在住の外国人で、訪都の際に都内で自由行動をとった人（個人旅行、団体旅行に限らず）。
回収サンプル	4カ国 計249サンプル
調査期間	2015年 2月28日（土）～ 3月日（水）

【本調査に関するお問い合わせ先】

株式会社メトロ アド エージェンシー

企画制作本部 マーケティング局 マーケティング部 TEL03(5501)7846

お問い合わせフォーム：<http://www.metro-ad.co.jp/inquiry/>

外国人旅行者がお薦めする東京の観光スポット

■ 今回の結果から

- 観光目的で東京を訪れ、東京を「自由行動で観光した外国人旅行者」は、30代以下の若い世代が7割を占め、リピーターも7割と多い。繰り返し東京を訪問し観光する外国人旅行者が多いことを物語っている。訪都目的は「都市の景観・繁華街の街歩き」「ショッピング」「日本食を食べること」が三大目的。
- 東京を「自由行動で観光した外国人旅行者」の地下鉄利用率は90%に上り、極めて高い利用率である。外国人旅行者が、地下鉄を活用しながら東京の観光スポットを自由に巡っている様子がうかがえる。
- 東京の観光スポットでお薦めしたい場所のTop 3は、1位「秋葉原」、2位「浅草」、3位「東京ディズニーランド」。
 - ▶ 「秋葉原」が1位の理由は、「電気街での散策・買物」と「独自文化に接する」こと。多くの商品が街なかにあふれ、日本の高度な技術を商品を介して垣間見られることと、「アニメ」「メイド」「コスプレ」「オタク」などの独自の日本文化に触れられることが、お薦めの理由。
 - ▶ 2位の「浅草」は、浅草寺があること。東京で日本古来の伝統文化に触れられる場所が浅草寺であり、浅草寺の伝統・歴史・文化に触れたことがインパクトある体験として印象に残り、他の外国人旅行者にお薦めしたいことに繋がる。
 - ▶ 3位の「東京ディズニーランド」は、家族全員、大人から子供まで誰もがアトラクションやパレードを楽しめることがお薦めの理由で、万国共通といえそう。
 - ▶ その他、4位の「銀座」や5位の「新宿」は、ともに賑やかで活気があることで共通するが、「銀座」はそれに加えて、上品、華やか、贅沢さなどプレミアム感のある街であることが、お薦めの理由となっている。

※東京ディズニーランドの表記について：

東京ディズニーリゾート、東京ディズニーシーという回答がなく、回答者全員が「東京ディズニーランド」と回答したため、本レポートでは回答者の表記を優先した/以下同様。

このように、東京を「自由行動で観光した外国人旅行者」は、訪れた東京の街それぞれに対して固有の魅力を感じ、その魅力がそれぞれの街の印象として強く残っているといえる。訪都外国人旅行者の東京へのリピート意欲が極めて高いということは、東京という都市が何度も訪れたいほど、奥深い魅力があると実感したからではないだろうか。

外国人旅行者がお薦めする東京の観光スポット

1. 訪都外国人旅行者の特性

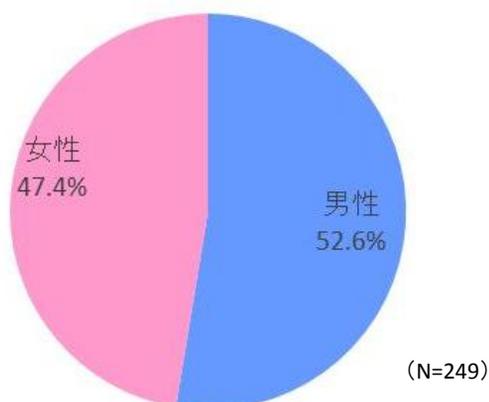
■ 観光目的で東京を訪れ、東京を自由行動で観光した外国人旅行者は、30代以下の若い世代が7割を占める。また、リピーターが約7割と多く平均訪都回数は2.4回であった。繰り返し東京を訪問し観光する外国人旅行者が多いことを物語る。

今回の調査対象者である「観光目的で東京を訪れ、東京を自由行動で観光した外国人旅行者（中国、韓国、台湾、アメリカ）」合計249名の男女比率は、53%：47%とほぼ半々。

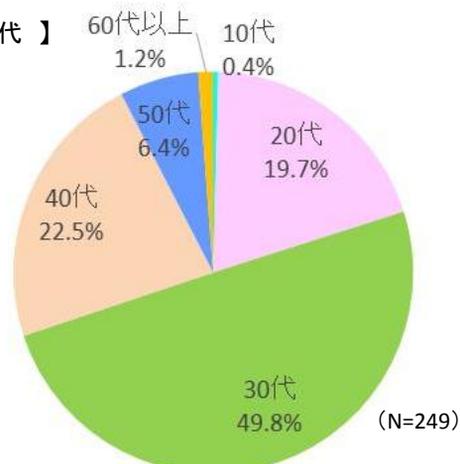
年代構成は、30代が50%と最も多く、次いで40代（23%）と20代（20%）がほぼ拮抗。全体の7割が30代以下であり、若い世代の旅行者が多い。

東京に訪問した回数は、1回（＝初めて）が33%、リピーターは67%と、リピーターが多い。リピートの回数は、2回が最も多く34%、3～4回が26%、5回以上も7%を占め、繰り返し東京を訪れる観光客が多いことを裏付ける。訪都の平均回数は、2.4回。

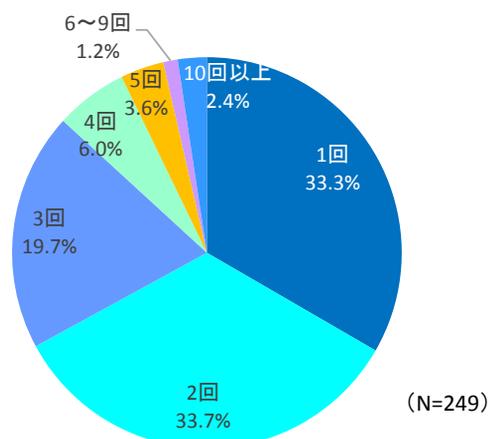
【性別】



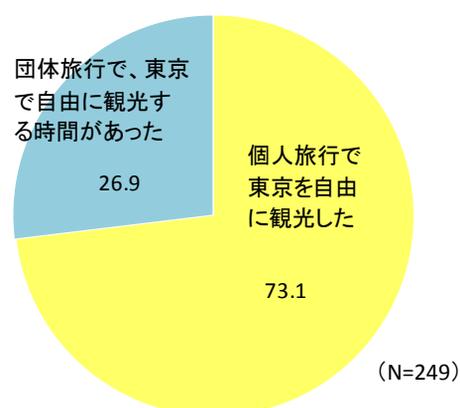
【年代】



【訪都回数】



【旅行形態】



外国人旅行者がお薦めする東京の観光スポット

2. 訪都外国人旅行者の地下鉄利用率

- 自由行動で東京を観光した外国人旅行者の地下鉄利用率は90%を占め、極めて高い利用率であるといえる。外国人旅行者が、地下鉄を活用しながら東京の観光スポットを自由に巡っている様子がうかがえる。

地下鉄の利用率をそれぞれの国ごとにみると、

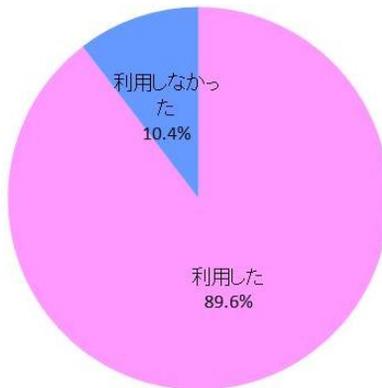
- ①中国……………94%
- ②アメリカ………93%
- ③台湾……………90%
- ④韓国……………80%

の順であり、韓国を除き、いずれも90%以上と高い利用率を示した。

(国別スコアは、下表のように各国の母数が小さいため参考レベル/以下同様)

質問：前回、東京を訪れたときに、交通手段として「地下鉄」を利用しましたか。

(対象4カ国全体のスコア)



	地下鉄利用率
4カ国計 (N=249)	89.6 (%)
中国 (N= 71)	94.4
韓国 (N= 55)	80.0
台湾 (N= 69)	89.9
アメリカ (N= 54)	92.6

外国人旅行者がお薦めする東京の観光スポット

3. 訪都の目的

■東京を訪れた目的は、「都市の景観・繁華街の街歩き」「ショッピング」「日本食を食べること」がいずれも7割台で、三大目的となる。

■中国からの訪都の目的は「ショッピング／日本食」、韓国・台湾は「都市の景観・繁華街の街歩き」、アメリカは「日本食／自然・景勝地／伝統行事・日本文化の体験」などであり、国により異なる。

訪都目的の上位3位は、

- ① 都市の景観・繁華街の街歩き・・・73%
- ② ショッピング・・・・・・・・・・72%
- ③ 日本食を食べること・・・・・・・・71%

であり、外国人旅行者にとって東京の楽しみ方は、「都市の景観を楽しみ、街歩きをしながらのショッピングと日本食」であるといえる。

それぞれの国の傾向は、

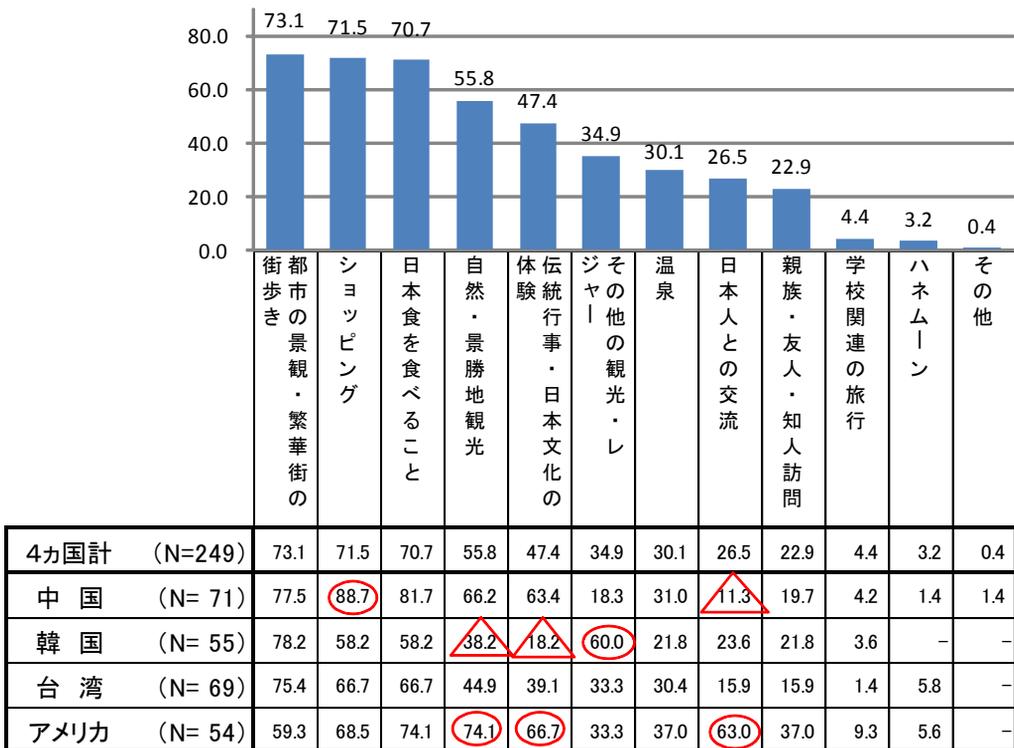
中国・・・ショッピング、日本食のスコアが他国より高め／台湾同様に日本人との交流目的は低め
韓国・・・自然・景勝地観光や伝統行事・日本文化の体験目的は低めで、その他の観光・レジャーのスコアが高め

台湾・・・全体のスコアとほぼ同じ傾向

アメリカ・・・日本食、自然・景勝地観光や伝統行事・日本文化の体験目的のスコアが高だけでなく、日本人との交流目的のスコアも高く、フレンドリーなお国柄を示す

といった状況が読み取れ、国によって違いがあることがわかる。

質問：前回、東京を訪れたときの目的は何でしたか。※複数回答



○印は、4カ国計(全体)より15%以上高いもの
△印は、4カ国計(全体)より15%以上低いもの

外国人旅行者がお薦めする東京の観光スポット

4. お薦めの観光スポットの順位

- これから東京を訪れようとする外国人旅行者に最もお薦めしたい場所は、
1位：秋葉原（36%）、2位：浅草（28%）、3位：東京ディズニーランド（17%）。
- お薦めしたい街は国によって異なり、中国は「秋葉原／浅草／銀座」に集中。
韓国は「秋葉原／新宿」をはじめ、複数の街に分散するなどの違いがみられる。

観光目的で東京を訪れた外国人旅行者が、これから東京を訪れようとする他の外国人旅行者に最もお薦めしたい場所を2か所ずつ挙げて貰ったところ、最もお薦めなのは「秋葉原」（36%）であった。
2位は「浅草」（28%）、3位が「東京ディズニーランド」（17%）、以下、銀座と新宿が12～13%で続いた。

それぞれの国のお薦めの傾向は、

中国……他の国に比べて秋葉原の人气が目立って高い。また、浅草、東京ディズニーランド、銀座に集中しており、それ以外のエリアはほとんど挙げられなかった。

韓国……秋葉原や新宿に加え、浅草、銀座、渋谷や上野などの東京メトロ銀座線沿線に広がる。

台湾……浅草と秋葉原以外に、東京ディズニーランド、東京スカイツリー、新宿、お台場、上野など、お薦めしたい場所が分散している。

アメリカ……秋葉原と浅草以外には、渋谷、新宿を挙げており、他の国とはお薦めしたい場所が若干異なる。東京ディズニーランドが少ないのも特徴。

といった違いがみられた。

※東京ディズニーランドの表記について：

東京ディズニーリゾート、東京ディズニーシーという回答がなく、回答者全員が「東京ディズニーランド」と回答したため、本レポートでは回答者の表記を優先した。

	4カ国計 N=249	中国 N=71	韓国 N=55	台湾 N=69	アメリカ N=54
秋葉原	36.1	49.3	30.9	30.4	31.5
浅草	27.7	35.2	16.4	33.3	22.2
東京ディズニーランド	16.9	32.4	12.7	15.9	1.9
銀座	12.9	25.4	14.5	4.3	5.6
新宿	12.4	5.6	21.8	11.6	13.0
東京タワー	8.0	12.7	14.5	4.3	0.0
渋谷	7.2	0.0	18.2	0.0	14.8
お台場	5.2	0.0	10.9	10.1	0.0
原宿	5.2	1.4	5.5	7.2	7.4
上野	5.2	0.0	9.1	10.1	1.9
東京スカイツリー	4.0	2.8	0.0	11.6	0.0
明治神宮	3.2	1.4	0.0	4.3	7.4
皇居	2.4	2.8	1.8	0.0	5.6
築地	2.0	0.0	0.0	2.9	5.6

※5件以上(2.0%以上)のもので作表



外国人旅行者がお薦めする東京の観光スポット

< 1位「秋葉原」の理由 >

- 他の外国人旅行者にお薦めしたい東京のスポット 1位にあがった「秋葉原」は、「電気街での散策・買物」と「独自文化に接する」ことが二大理由。
- お薦めは、「多くの商品が街なかにあふれ、日本の高度な技術を街なかの商品を介して垣間見られること」と、「アニメ、メイド、コスプレ、オタクなどの独自の日本文化に接することができる」こと。

「秋葉原」のお薦め理由で最も多かったのは、「電気街での散策・買物」。その主な内容は「多くの製品から選べる」「品質が良い」「品揃えが良い」「最先端の商品がある」などの言葉に集約される。

具体的には、「たくさん大きいデパートがあり、さまざまな商品を揃えている／サービスなど環境がすごくよくて、ショッピングの雰囲気が好き／買う前にいろいろ試せるのは米国にはないサービスである／日本の科学技術の発達の実感でき、テクノロジーの奥の深さを鑑賞できる／賑やかで、清潔で素敵な場所」などが挙げられた。秋葉原には多くの商品があふれ、日本の高度な技術を街なかの商品を介して垣間見られることが、是非お薦めしたい理由になっている。

秋葉原をお薦めしたい理由の2番目は、「独自文化に接する」経験が挙げられた。アニメ、メイド、コスプレ、オタクなどの“日本文化”に触れられたことがその理由。

具体的な内容は、「ハイテクな感じとファッションが完璧に融合している／東京の活気ある通りで、日本の文化や人々を理解したり学ぶことができる／様々なコスプレ衣装を楽しむことができるパラダイスで、お薦めの観光スポット／とてもカラフルで明るいところが好き／秋葉原の電気街はおたくにとって天国、全ては600メートル圏内にある／クレイジーな人に出会った」など、日本の文化・秋葉原の文化に出会える場所として、他の外国人旅行者にも是非お薦めしたい場所となっている。

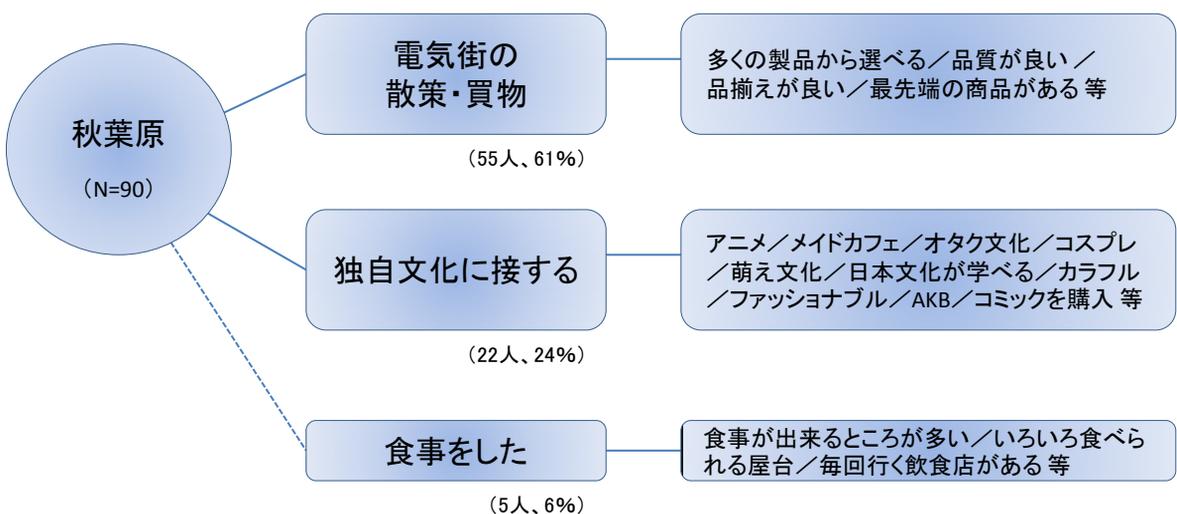
それ以外では「食事」が挙げられた。「2次元文化の都市。その2次元文化が好きで、食べ物も好き／食事が出るところが多い／いろいろ食べられる屋台／毎回行く飲食店がある」など、秋葉原で食事をお薦めしたいという意見が3番目に多かった。

【主な回答】

< お薦めしたい場所 1位 >

< そこでの経験内容 >

< 是非お薦めしたい理由 >



外国人旅行者がお薦めする東京の観光スポット

<2位「浅草」の理由>

- 他の外国人旅行者にお薦めしたいスポット2位は「浅草」。その理由は、浅草寺があること。
- 東京で日本古来の伝統文化に触れられる場所が浅草寺であり、浅草寺の伝統・歴史・文化に触れたことがインパクトある体験として印象に残り、他の外国人旅行者にお薦めしたいことに繋がっている。

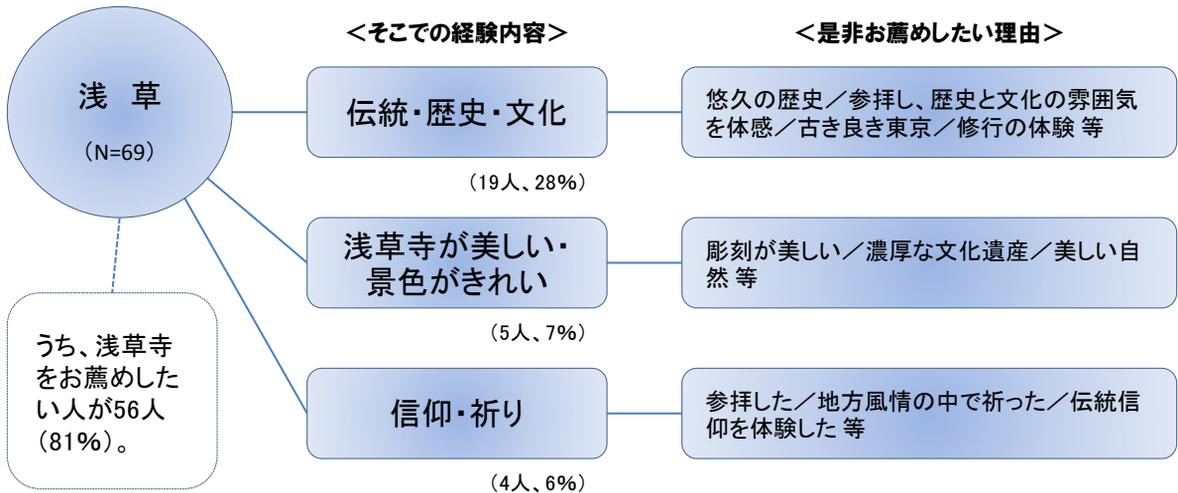
「浅草」をお薦めした69人のうち、81%にあたる56人が「浅草寺」をお薦めした。そこでの経験内容は、「伝統・歴史・文化に触れたこと」を挙げる人が多く、お薦めの理由は「伝統的だから／歴史は悠久／伝統的な日本神社・日本文化／にぎやかではなく、静かでリラックスできる／古きよき東京があるから好き／修行を見学し、異なる文化の雰囲気や伝統を体験した」などとなっている。

また、浅草寺の美しさを挙げた人もおり、「造型が上品で彫刻が美しい／美しい自然の風景と濃厚な文化的遺産／美しく文化的／参拝したがきれいだった」などをお薦めの言葉としていた。

さらに、信仰・祈りを経験した人からは、「神に礼拝した／豊かな地方風情があり祈った／日本の伝統信仰を体験した／神社参拝して本当にクールだ！」などのお薦めの声が挙げられており、感動した様子が窺える。

※浅草寺を神社と受けとめていた回答者が複数見られたが、浅草神社もあることから本文ではそのまま表記した。

<お薦めしたい場所 2位>



外国人旅行者がお薦めする東京の観光スポット

<3位「東京ディズニーランド」の理由>

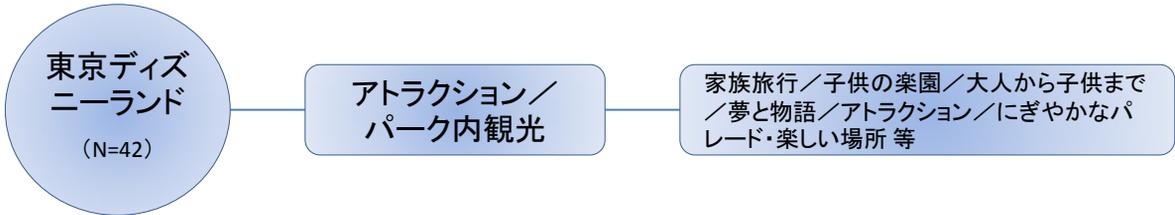
お薦めしたい場所の3位に挙げられたのは「東京ディズニーランド」。体験した内容は、アトラクションやパーク内の観光であり、家族全員、大人から子供までがアトラクションやパレードを楽しんでいた。

お薦めのポイントは、「大人から子供までみんなで遊べる／ぜひ友達、特に子供連れに推薦したい／パレードは素晴らしく、アトラクションはスリル満点／パレードが賑やか／園内がとてもきれいで夜の花火がいい／親子で一緒に楽しむ、忘れられない思い出ができる」など、万国共通の理由といえそう。

<お薦めしたい場所 3位>

<そこでの経験内容>

<是非お薦めしたい理由>



<4位「銀座」、5位「新宿」の理由>

お薦めしたい場所の4位は「銀座」、5位は「新宿」で、それぞれ32件、31件と拮抗。

銀座をお薦めの理由は、「銀座は東京で最も主要な繁華街／東京の中心だから／東京で一番にぎやかな商業エリア／プレミアム感のある商品、大手企業の本社、有名な建築物、多くのレストランがある／華やかで上品、ロマンチックな雰囲気満ちて有名／贅沢なアクセサリー店が多い」など。

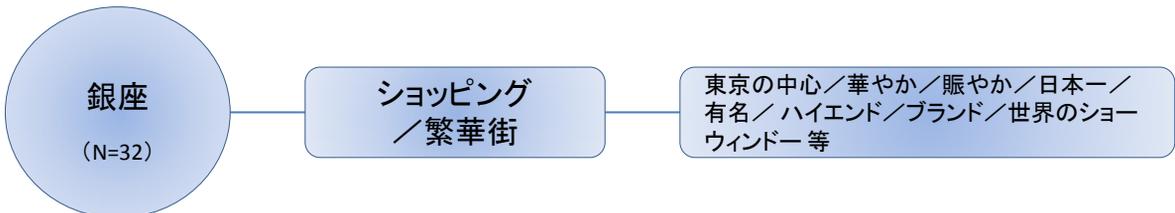
新宿をお薦めの理由は、「公共の交通機関の中心との接続がよく、活気がある／買物・食事、エンターテインメントが多い／日本のイキイキとした若者文化を感じられる／娯楽が多い／東京の賑わいを感じる／ショッピング天国」など。

銀座、新宿ともに賑やかで活気があることで共通するが、銀座はそれらに加えて、上品、華やか、贅沢さなどのプレミアム感のある街ということが、お薦めの理由になっている。

<お薦めしたい場所 4位>

<そこでの経験内容>

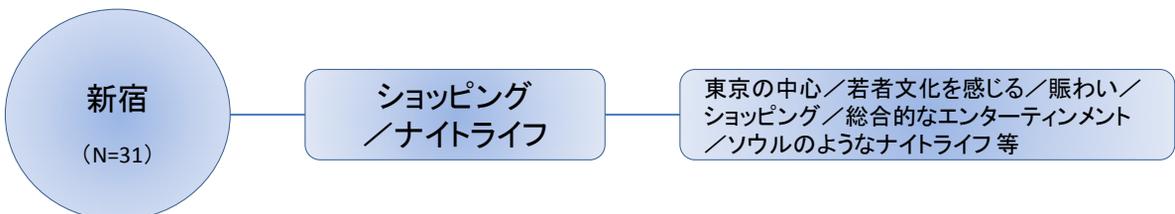
<是非お薦めしたい理由>



<お薦めしたい場所 5位>

<そこでの経験内容>

<是非お薦めしたい理由>



外国人旅行者がお薦めする東京の観光スポット

<6位「東京タワー」、7位「渋谷」、8位「お台場」の理由>

お薦めしたい場所の6位～8位に挙げられたのは、「東京タワー」「渋谷」「お台場」。

6位の「東京タワー」は、東京のランドマークであることや景色、特に夜景が素晴らしかったことなど、展望台からの眺望が挙げられた。

具体的なお薦め内容は、「夜景がとにかく素晴らしかった／とてもロマンチックで綺麗な場所で、景色が素晴らしい／東京全体を見ることができる／世界で最高のタワー、足下に東京を見ることができる／展望台からの東京の夜景は他のどの場所よりも素晴らしく、本当に良い経験になった」など、東京を上から見渡せたことと夜景の素晴らしさの2つに集約されており、東京タワーで感動した様子が回答内容から伝わる。

7位の「渋谷」は、ファッションが充実していることや有名なスクランブル交差点があることが挙げられた。

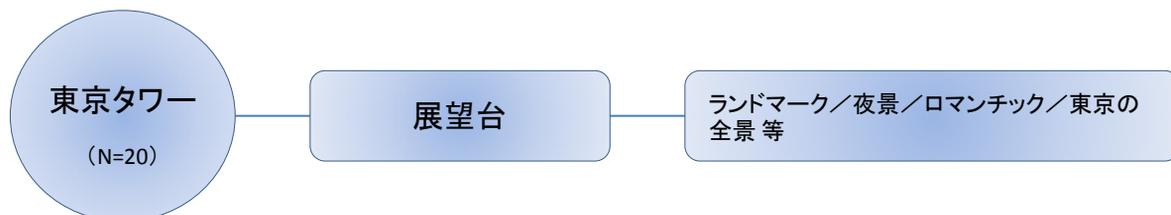
具体的には、「買物が素晴らしい。これだけ多くのフロアや違ったものがある場所に行ったことがない／観光客と日本人にとってファッションの中心となる場所だから／韓国のみよんどんに似ていて、通りを散策しながらかわいいカフェやレストランを楽しむことができるから／一番忙しい交差点がある」など、ファッションの充実や外国人の間で話題になっているスクランブル交差点などをお薦めの理由に挙げている。

8位の「お台場」は、行く途中の景色の良さやお台場でのファッション、トレンド商品などが充実していることを挙げており、「レインボーブリッジからの景色が良い／雰囲気と風景がいい／設備が完備している、いろいろな商品から選べる／若者が好きなど、ファッショントレンドが見える」などが主なお薦めの理由。

<お薦めしたい場所 6位>

<そこでの経験内容>

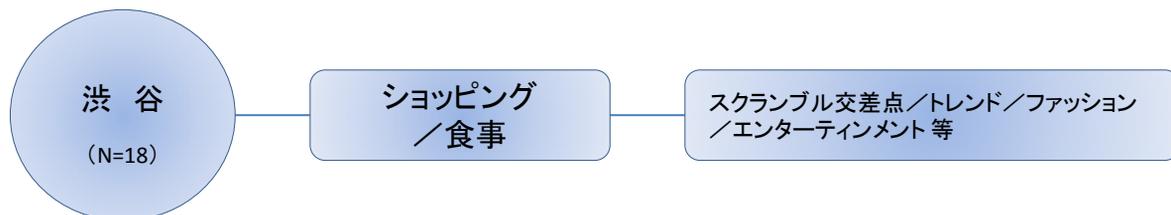
<是非お薦めしたい理由>



<お薦めしたい場所 7位>

<そこでの経験内容>

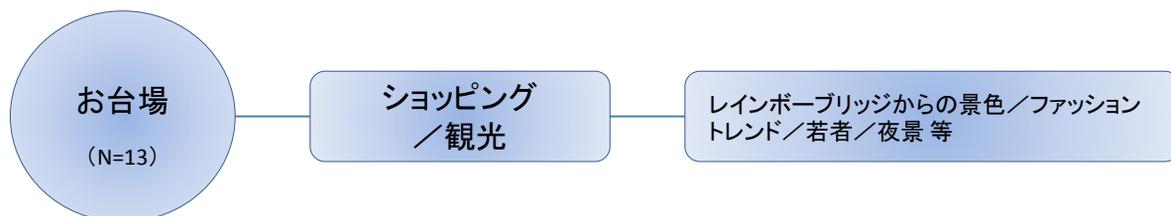
<是非お薦めしたい理由>



<お薦めしたい場所 8位>

<そこでの経験内容>

<是非お薦めしたい理由>



外国人旅行者がお薦めする東京の観光スポット

<9位「原宿」、10位「上野」の理由>

9位に挙げたのは「原宿」。若者文化のいきいき感、わくわく感があり、時代の最先端に行くことがその理由として挙げられる。

具体的には、「若者文化の観察／若者のいきいきとした様子を感じることができる／ユニークで人で混在していて、わくわくでき、日本のポップカルチャーの中心／表参道で品質の高いものやブランド物などのファッション店が立ち並び、通りを曲がると時代の最先端の場所である原宿に行くことができる」など、原宿で時代の最先端に行く若者文化に触れられたこと、表参道と原宿がひとつのエリアとして魅力的であることなどがお薦めの理由。

そして10位が「上野」。

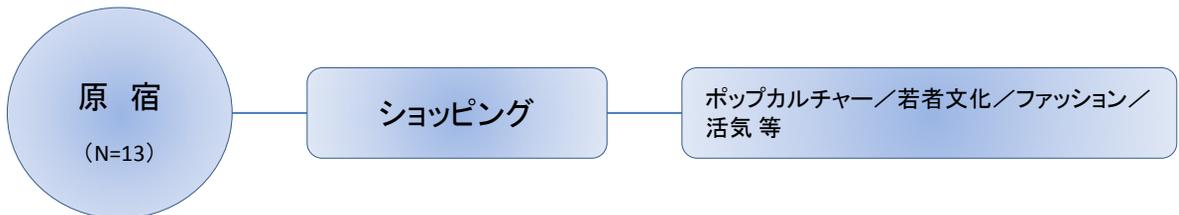
具体的には、「春の桜がとても美しい公園／動物園や多くのミュージアムがある／公園の外に食事ができるところが多い／動物園、美術館と公園を組み合わせ、市民は近距離に自然を感じることができる」などが挙げられた。これらに代表されるように、「上野には桜が美しい公園があり、多くの博物館や美術館などの施設が公園と合わせて建てられていることから、自然との調和が上野の魅力」であり、それがこれから日本に来る外国人旅行者にお薦めしたい理由となっていることがわかる。

以上のように、東京を自由行動で観光した外国人旅行者は、秋葉原や浅草をはじめ、銀座、新宿などの東京の街での貴重な体験から、それぞれの街ごとに魅力を感じ、その体験が東京の強い印象になっていることがわかる。

<お薦めしたい場所>

<そこでの経験内容>

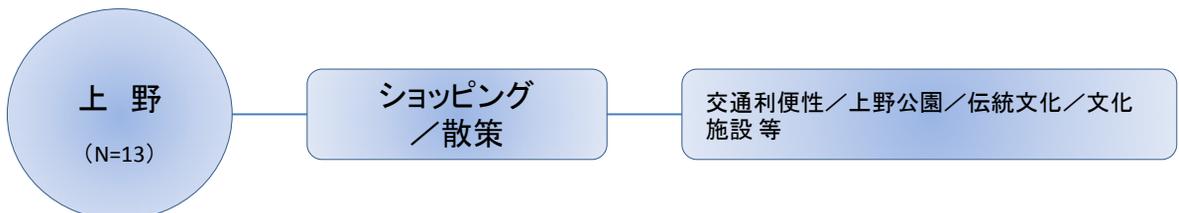
<是非お薦めしたい理由>



<お薦めしたい場所>

<そこでの経験内容>

<是非お薦めしたい理由>



外国人旅行者がお薦めする東京の観光スポット

5. 東京への再訪意向

今回の調査対象者の平均訪都回数は2.4回であったが、「また東京に行きたいと思いますか」という質問に対して、全体の97%が再訪したい意向があることがわかった。中でも「必ず行きたい」という、かなり強い意向を持つ人は61%と多く、外国人旅行者からみた東京はリピートに値する魅力の多い街であるといえる。

国別に行きたいスコア（必ず行きたい+行きたい+やや行きたい）をみると、中国とアメリカがそれぞれ99%、98%とほぼ全員が再訪意向を示し、他の2カ国も韓国が96%、台湾が94%と極めて高い。

以上から、東京に繰り返し訪問する外国人旅行者にとって東京の街は、「人にお勧めするだけでなく、自分たちにとっても何度訪問しても奥深く魅力の尽きない街である」と言えそう。

このように、東京を「自由行動で観光した外国人旅行者」は、地下鉄等で訪れた東京の街それぞれに対して固有の魅力を感じ、その魅力がそれぞれの街の印象として強く残っているといえる。訪都外国人旅行者の東京へのリピート意欲が極めて高いということは、東京という都市が人にお勧めするだけでなく、自分たちにとっても何度も訪れたいくなるほど、奥深い魅力があると感じたからではないだろうか。

質問：あなたは、また「東京」に行きたいと思いますか。

